

小須戸公民館報

発行 小須戸町中央公民館
〒956-01
新潟県中蒲原郡小須戸町
大字小須戸117番地
TEL (0250)38-2234
FAX (0250)38-5210
編集 公民館報編集委員会

いつでも来てね ほほえみ作業所



「ほほえみ作業所」みんな楽しく仕事をしています。

小向にある「ぎずなの家」の中に「ほほえみ作業所」が開所してから五年目を迎えました。その中に「ほほえみ作業所」が開設してからは五年目を迎えました。施設として障害者の方々が働いています。そして、同じ屋根の下に「コミュニティデイホーム」が設置され、お年寄りの方も来られるようになりました。そんな現在の様子、そして今後の問題について、ほほえみ作業所所長さんをはじめ、職員の方々と、利用者の方々からお話をうかがいました。

取材のために「ほほえみ作業所」を訪れました。「こんにちは。廊下から挨拶すると、皆さんにこやかにあいさつを返してくれました。」「ちようどいいところに来てくれた。」振り返ると所長さんが立っていました。「とにかく忙しいから手伝ってくれや。」「え？」と言われるままに作業所の中に入り、席について指導員の方から折り箱の作り方を教わり、さっそく一つ作ってみました。「これで

「ほほえみ作業所」には、十二名(男性八名、女性四名)の心身障害者の方々が「利用者」として登録され働いています。利用者を支え、一緒に仕事をされている職員は所長さんをはじめ二名の指導員、六名のボランティアの方々です。開所当時と比べ、利用者が増え、一人ひとりの技術面の向上もみられるそうです。「一人ひとりみんなをえこひ



「コミュニティデイホーム」でくろくお年寄りの方々。

「隣で作業をしていた女の子に尋ねました。」「うん。上手、上手。もつと作って。」「え？」またまた言われるが、ままた折り箱を作り始めました。しばらくすると作業にも慣れ、周りの雰囲気を感じる余裕ができてきました。皆さん一生懸命作業をしながら、こやかに会話を交わしています。「急いで。急いで。」指導員の方もせかしながら、時折その会話に入っていきます。

会話の内容はテレビドラマの事、音楽の事、最近の情報など。そして、ラジオから流れているのは流行の音楽。みんな楽しんでるに仕事をしているなあ。こつちまで楽しくなってくる。ところで何しにきたんだっけ？

みんなの努力で結ばれた絆

現在「ほほえみ作業所」には、十二名(男性八名、女性四名)の心身障害者の方々が「利用者」として登録され働いています。

利用者を支え、一緒に仕事をされている職員は所長さんをはじめ二名の指導員、六名のボランティアの方々です。開所当時と比べ、利用者が増え、一人ひとりの技術面の向上もみられるそうです。「一人ひとりみんなをえこひ

「ほほえみ作業所」の廊下を隔てた向いの部屋に「コミュニティデイホーム」が設置されたのが昨年の十月。この施設は、六十五歳以上の痴呆症や虚弱なお年寄りを一日お世話する施設です。職員やボランティアの方々とのつきあひ、天気の良い日は散歩に出かけます。

「コミュニティデイホーム」が設置されて

「おじいちゃん、おばあちゃん」と孫みたくにみえます。「とデイホーム職員の方は言います。利用しているお年寄りにとっては、人との交流や情緒の安定を得る意味では望ま

環境と言えるでしょう。人と社会に接することで「ほほえみ作業所」の利用者は、人と接することを楽しみにしています。お喋りをしたり、一緒に作業をしたり、誰かが訪れる事を心待ちにしています。

「親が健全な今はいいが、一人になった時のために自活力を養うための方法を考えなければならぬ。」「その一つとして「グループホーム」という障害者共同宿泊施設を考えている。しかし、そこを出て一人で生活しようとする、まずは周りの人達の理解と支援が浸透していなければ難しい。」「ほほえみ作業所」は理解と支援を得るために作業所新聞「ほほえみ」を年二回発行して広報活動に努めています。

利用しているお年寄りにとっては、人との交流や情緒の安定を得る意味では望ま

ほほえみ作業所利用者の声

星 健さん
職場であり、みんなで楽しめる場所でもあります。仕事も楽しいですね。
普段の会話は日常の事はもちろんですが、仕事についてもよく話をしますね。ボランティアに来てくれる人との会話からもいろいろな情報を得ることが出来ます。
他の作業所をいくつか見学したけどこの作業所がやっぱり一番！
町中を見てもみると体に障害を持って人が自由に安心して動けるとは思いません。そんな意味で町の中の道路や公共施設を点検していただければと思います。お年寄りのためにもなるのではないのでしょうか。
長沢 誠さん
仕事場であるけれど交流の場でもありますね。ボランティアの方々と、多くの仲間に来てほしいですね。
みんなとは、政治経済の話から女性の話までよく話します。長野オリンピックでの原田選手の大ジャンプ！着地の瞬間に感動を覚えて、勇気を与えられた気持ちになりました。
デイホームのお年寄りとは、若い頃の話しを聞かせてもらったり、楽しい勉強にもなります。
最後に、車イスでも不自由なく行動できるような町づくり、地域づくりをお願いしたいと思っています。
須藤 正広さん
会話をしながらの仕事なので苦痛には感じません。
私はオーディオビジュアル関係の話がよくしますが、実はカメラが一番の趣味です。
若い人が居着くように小須戸町にも大きな会社や工場ができればと思います。そしてその中で障害者が働ける機会ができればと思います。
もっと福祉に力を入れてもらいたいですね。
諏訪間 和明さん
毎日来ていて楽しいですよ。仕事も楽しいですよ。
みんなの会話にはあまり入っていきませんが聞いていただけで十分です。
諏訪間 昌志さん
ここは家から通いやすいし、仕事もやりやすく手が汚れるような事もない。
以前は家で内職をしていましたが、ここに来てからは生活に張り気ができました。この作業所の雰囲気が好きですね。
須藤 美登里さん
野外研修で滝頭湿原に行き、トン汁を食べたり、散歩をしたりして楽しかったです。
家ではテレビを見たり、折り紙を折ったりしています。
将来は、カッコよくて優しい人と家庭を持ちたいですね。
柳通 直子さん
娘と二人で暮らしていましたが先日、娘が嫁ぎ、親としての責任を果たしたという気持ちでいっぱいでした。
これからは、一人暮らしの寂しさに負けず、病気に負けず、作業所の皆さんやボランティアの方々と一緒に楽しくがんばっていきたくと思っています。
佐藤 幸子さん
食事会や卓球をするのが楽しみです。もちろん仕事も楽しんでやっています。
家では、料理や洗濯など家事の手伝いもして花嫁修行も十分です。
タレントの反町隆史さんみたいな人と巡り逢えたらいいなあ。
「コミュニティデイホーム」利用者の声
居るだけでうれしいですね。若い頃の思い出話もできるし、何が出来る場所でもあるし。
作業のお手伝いをするのが好きですね。手を動かすのが好きです。
ほほえみ作業所の人たちには感謝しています。声をかけてくれたり、挨拶したりしてくれそうです。

皆さんからの参加をお待ちしています 講座や教室を開きます

申し込み・問い合わせは中央公民館へ!! (03-381-2234)

平成十年度がスタートします。今年も中央公民館では、誰でも参加できる教室・講座を開級します。友達同士・お一人でも気軽に参加していただきたいと願っています。初心者の方大歓迎です。多数の申し込みをお待ちしています。

☆生涯学習事業

「初心者講座」

●五名程度の小グループで学習したい人たちに、いつでも有志指導者の方を派遣いたします。

●詳細についての相談は、中央公民館へどうぞ。

●多様な学習に応ずる指導者を登録しています。

自薦・他薦は問いません。みなさんに自分の技術を教えてあげたいと常々思っている方は、遠慮なく中央公民館へお知らせください。

☆乳幼児家庭教育学級

つくしんぼ

幼い子どもと育児に専念しているお母さんと一緒に公民館で仲間つくりをしてみませんか。

日時 五月から毎月第二金曜日
午前九時～十一時三十分

会場 中央公民館 外
対象 ○才三才までの育児者

☆幼児家庭教育学級

あすなろっ子広場

お母さん方から、子供の病気・食事・遊び方などを学習して、交流を深めてもらいます。

日時 五月から毎月第三水曜日
午前十時～十一時三十分

会場 中央公民館 外
対象 四才～六才までの育児者

☆親子チャレンジ教室

親子そろっての団体行動や



家庭教育学級「あすなろっ子広場」
みんなで楽しくケーキ作り

ちょこっと一言

(120)

ふれあいを感ずるひととき

時代の流れででしょうか。子供の遊びもどんどん変わり、今、子供達の一番人気はテレビゲームやゲームボーイ、タマゴッチなどでしょうか? テレビゲームも楽しいのですが、我が家では最近昔懐かしい遊びがは



石田久美子さん

講師 五十嵐昭孝さん(横川浜外 愛好メンバー)

☆茶道入門教室(夜間)

日本の伝統文化を学んでみませんか。特に若い人の参加をお待ちしています。

日時 五月から毎月第一・第三水曜日
午後七時三十分～九時

会場 中央公民館会議室
募集人数 二十名
年会費 三千元

☆おもしろ雑学講座

見たり、聞いたり、知って得する講座です。

日時 五月から十月まで
毎月第一金曜日
午後七時三十分～九時

会場 中央公民館会議室
年会費 二千元

☆パソコン講座

パソコンを有効に活用するための技術や知識を学習してみませんか。

今年度は初心者対象に四回、中級者を対象に三回を予定しています。

詳細については、その都度公民館報でお知らせします。

☆ヤング体験セミナー

若い人たちのニーズにあわせた各種講座を予定しています。

詳細については、その都度公民館報でお知らせします。

☆生きがい講座

楽しい老後の過ごし方を

矢代田十一

様々な角度から学んでみませんか。

詳細については、その都度公民館報でお知らせします。

☆県立新津南高等学校「学校開放講座」

毎年、好評をいただいている県立新津南高等学校「学校開放講座」を開設します。

内容が決まりしだい、開催期日を公民館報でお知らせします。

会員を募集します

◎童謡をうたう会

気楽に童謡など昔なつかしい歌を歌いませんか。

日時 第一、第三金曜日
午後七時三十分～九時三十分

会場 中央公民館学習室
年会費 二千元

申込先 板井悦三(八二二五〇)

◎初心者社交ダンス教室

健康な心やか健和クラブでは、社交ダンスを通して仲間づくりをめざしています。

歩ける方なら誰でも出来ま

す。ブルース・ワルツ・ジルバなど、音楽に合わせて踊ってみたい方をお待ちしています。

森田登さんとその仲間たちより。

日時 四月十四日から第一、第二、第三火曜日
七時三十分より(十回)

会場 中央公民館三階ホール
申込先 中央公民館
問合せ 高橋和子(三六一三五五)

主催 健和クラブ

シリーズ「今、子どもたちは」(19)

おもしろいな そりあそび

今年の冬は思わぬ大雪になりました。そのため校舎とグラウンドの間にあるスタンドは高低差三メートルほどの雪の坂になりました。

さらに町除雪車が校舎前の雪をスタンドに落とすので、



子供たちは休み時間はもちろん、放課後もランドセルを脇に置き、スノーボードを持ち出し楽しく遊んでいます。学校にある三十個あまりあるスノーボードはいつもひっぱりだこです。中には垂直に近い崖のようなどころを勇敢に滑り降りる元気な子も見られます。どの子も昔とは違って色とりどりの防寒具を身にまとい、寒さにも負けず、まさに「風の子」の元気を発揮しています。

文芸欄

柳 わだかまり頓智に解けて苦笑い 松沢キヨ
おしべりはストレス解かず特効薬 渡辺信子
雪解けに頭もたげる落の羞 高橋ただし
誤解とけ笑顔の熱燗グツと利き 乗原ひさし

歌 半世紀ゆめの間なりき室生寺の 我妻清作
「女人高野」のいしぶみぞる 村山 睦
やめける君は死にしか 村山 睦
ぼっかりと心に穴のあくごとし 村山 睦
本屋なくなり街に冬来ぬ 村山 睦
珍しき小雨降る中初詣しきりに 野保怜子
けぶるとんと焼の火

俳句 冬飛行富士の姿を遠くより 藤井ハルエ
綾取りをしてあるくば雛の前 牧野信雄
救急車寒夕焼けの只中に 山崎しず枝
折り紙の女雛男雛でひな祭り 吉田美樹子
地球儀を確かめてある初電話 井本マツ子
大寒を載せてみちのくよりの貨車 丸山虚秋
大声を出すこと忘れ冬籠る 田中美根子
柏汁や一作務了へし朝の卓 間野良遊
幾重にも雪を被りて田は眠る 五十嵐香月

＝春休みアニメ映画会とレクリエーションの集い＝

◆中央公民館 3月27日(金) 午前10:00～11:30
◆ふれあい会館 3月27日(金) 午後 2:00～ 3:30

※いずれも入場無料です。